

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	02250-1	事業名	防犯対策事業	部名	市民文化部
	室名				地域づくり支援室	
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造			財	会計 一般会計
	基本施策	06:地域安全の充実			務	款 総務費
	施策の方向	01:防犯対策の強化			科	項 総務管理費
戦略プロジェクト				目	目 諸費	

② 目的・概要	対象	自治会
	目的	地域の実情に応じて道路照明灯・防犯灯の設備を行うなど、夜間の防犯環境の向上に努める。 自治会へ防犯灯設置費等補助金を交付する。 様々な犯罪の発生を 방지、安心して暮らせるよう、防犯情報の発信や研修会の実施などにより、市民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯パトロールや見守り、暴力団排除活動など地域ぐるみの防犯活動を促進する。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	① 活動	名称	防犯灯設置費等補助金交付申請件数	計画値		
		補足	1基あたり、事業費の3分の2を補助。(100円未満の端数は切り捨て。)上限20,000円。	実績値	222	171
			単位	基	基	基
	② 活動	名称		計画値		
	補足		実績値			
			単位			
④ 成果	①	名称	防犯灯設置費等補助金交付確定基数	計画値		
		補足	LED設置基数	実績値	216	169
				単位	基	基

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					・防犯灯設置費等補助金交付確定基数の内訳 防犯灯を新設 40基 既設の防犯灯を球切れ等によりLED化 141基 ・防犯委員による防犯パトロール実施回数 1回(納涼大会) ・市内防犯活動団体意見交換会 1回			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	5,027	平均給与額×③
		国庫支出金				一般職員人件費 ②	3,701	
		県支出金				所要人員 ③	0.50	
		地方債				臨時職員人件費 ④	1,326	
		その他				受益者負担額 ⑤		
		一般財源		21,229	21,077	受益者負担率	0.0%	
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額			0			
		総人件費		①	5,027			
	総コスト		⑥	26,104				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	自治会が管理する防犯灯に対して助成することで、防犯灯の設置の促進及び適正な維持管理が行われ、夜間の防犯に寄与できた。また、防犯灯のLED化を促進することにより、環境にやさしい省エネ対策に貢献している。「亀山市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」に基づき、市内で活動する防犯団体の連携を図るための意見交換会を開催した。	総合判定	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">B</p> <p>まずまず進んだ</p>
	【反省点・課題】	今後も防犯灯のLED化を推進していくためには、予算の範囲内で計画的に補助金を交付する必要がある。様々な犯罪の発生を防止、安心して暮らせるよう、市内で活動する防犯団体の連携を密にし、情報の共有を図る必要がある。		
	【改善の方向性】	予算の範囲内で計画的に補助金を交付するために、自治会に対して計画的な防犯灯の整備を要請する。防犯団体同士の情報共有を図るため、不審者情報等の事案発生状況を集約するとともに、定期的に意見交換会を開催する。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 地域づくり支援室長 深水 隆司	